

ワーク中心

プログラム番号 2803D

あなたもできる ケースメソッド型授業・研修

■講師

上畠 洋佑（新潟大学 教育・学生支援機構 教育・学生支援企画室 准教授）

平成 16 年 3 月広島大学文学部人文学科卒、平成 25 年 3 月東京大学大学院教育学研究科大学経営・政策コース修士課程修了。平成 27 年 4 月より金沢大学国際基幹教育院高等教育開発支援部門特任助教、平成 30 年 4 月から愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室特任助教、平成 31 年 4 月から現職。学位・副専攻プログラム等カリキュラムに関する研究と実践を担当。

■プログラム概要

ケースメソッドとは、アメリカのハーバードロースクールで生まれ、ハーバードビジネススクールで体系化された教授法です。この方法で展開される授業では、唯一の正解があるわけではない不確定要素の多い状況の中で、ひとごとではなく意思決定する疑似体験学習が可能となります。また、一つの状況に対して、多くの異なった意見・視点が提示されることで自分の考え方のクセを認識し、自らを相対化するトレーニングを行うことができます。

本プログラムでは、このケースメソッドを知識として理解するのではなく、参加者がケースメソッド型ワークショップを実際に体験することを通して、教職員向け研修を企画・運営したり、PBL 科目の事前学習やキャリア教育科目等で活用したりするためのヒントやエッセンスを学習する機会として提供します。

■準備物や事前課題

あり（ケースを 1 ~ 2 週間前に事前配布して読んできています）

■主な受講対象

- ・ SD に関する企画運営業務を担う教職員
- ・ 学内外の自主的な SD を企画運営する教職員
- ・ ケースメソッドを授業方法に取り入れたい教員

■本プログラムの到達目標

1. ケースメソッド型ワークショップの体験学習を通して、ケースメソッドがどのようなもののか説明することができる。
2. 本プログラムで学習したことを用いて、自らが担当・企画している SD プログラムまたは授業科目をより良いものにするためのヒントにすることができます。

■日時・場所

日時：令和元年 8 月 28 日（水）15:30 ~ 17:30

場所：愛媛大学城北キャンパス